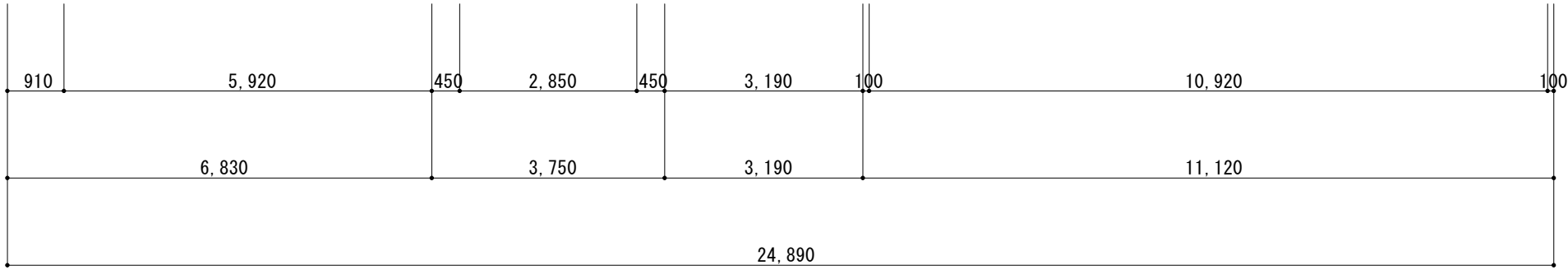
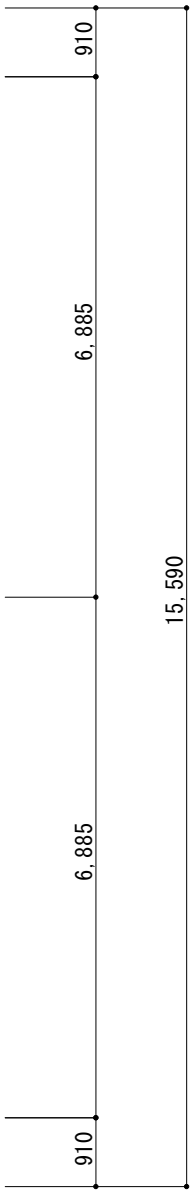
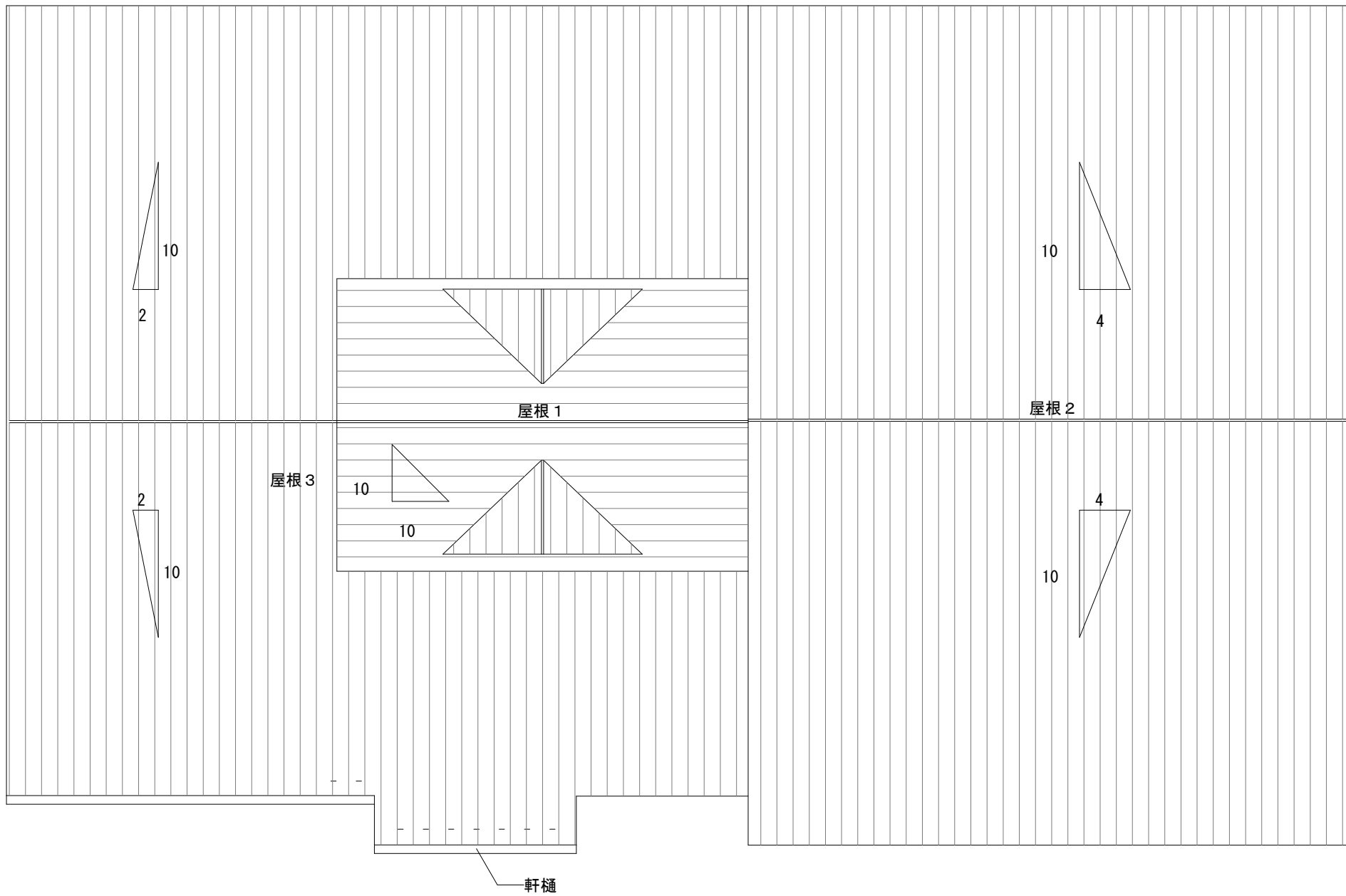
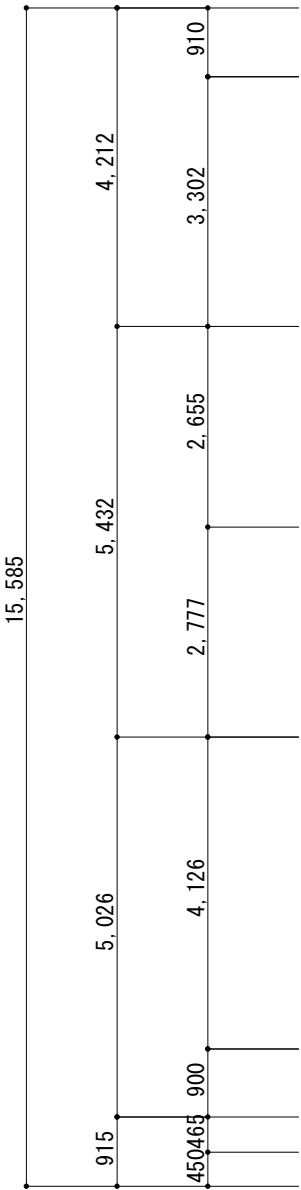
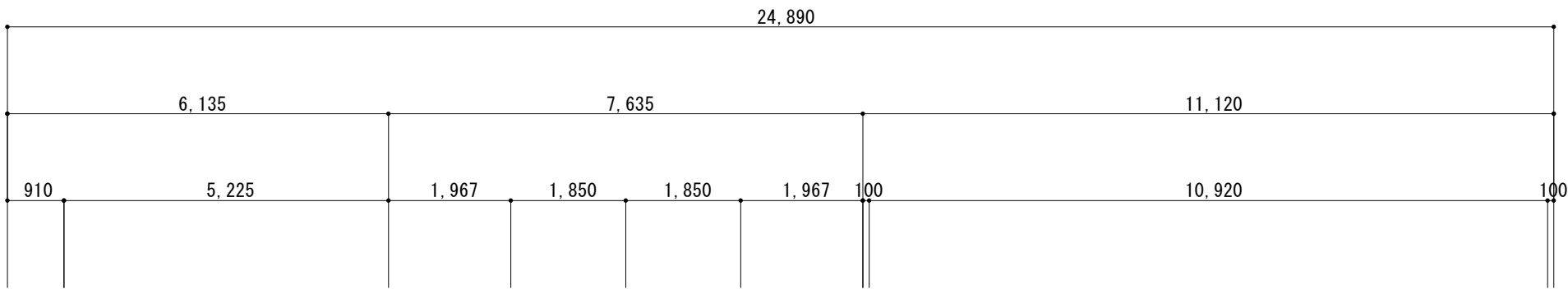




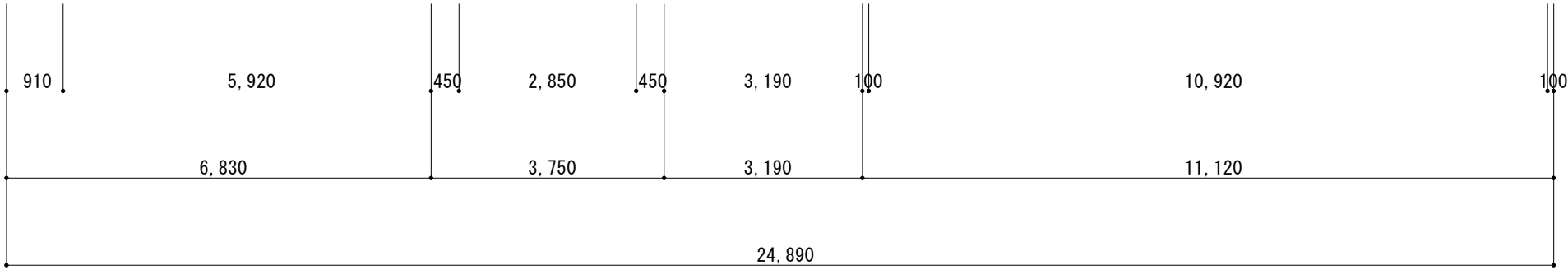
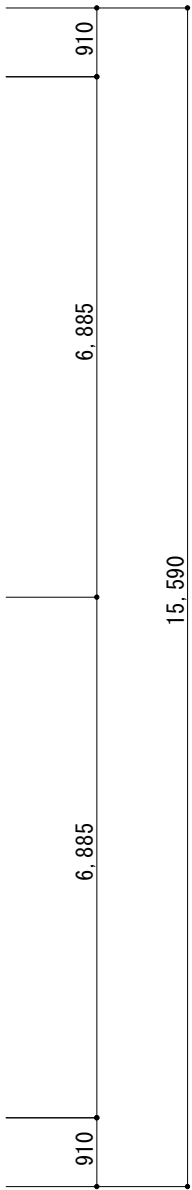
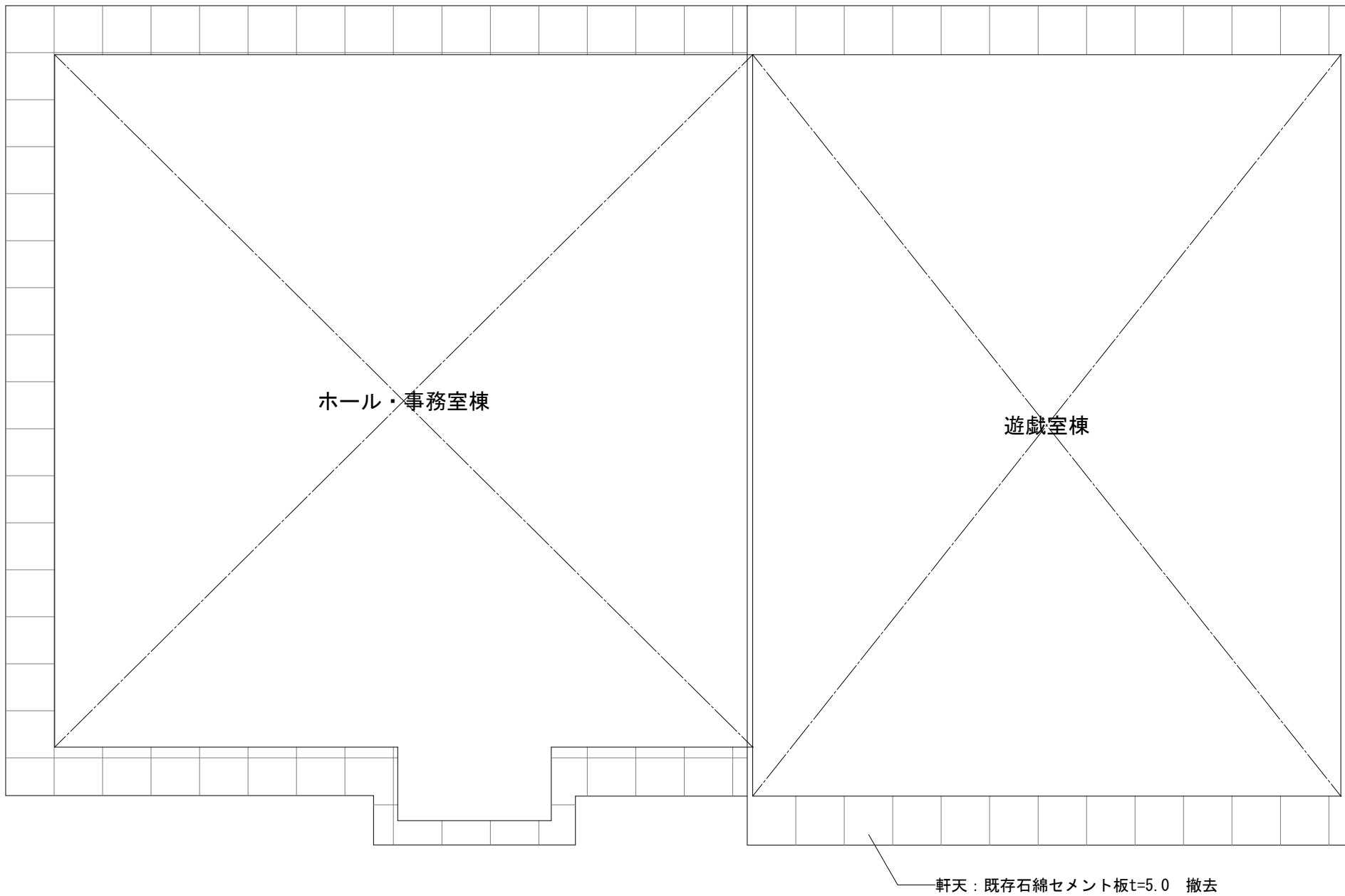
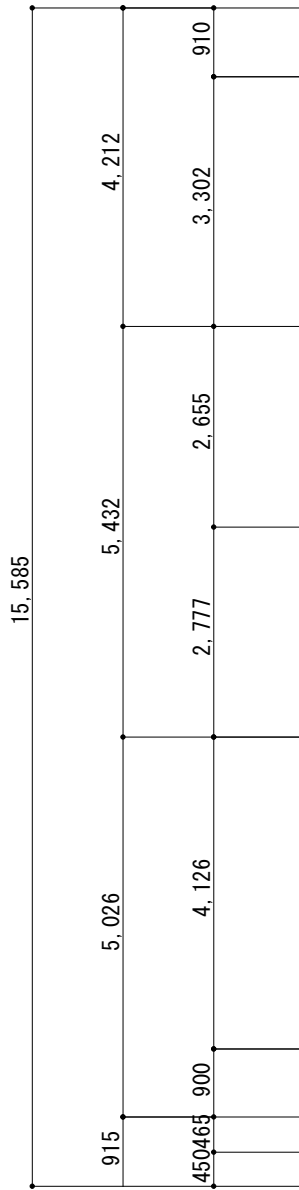
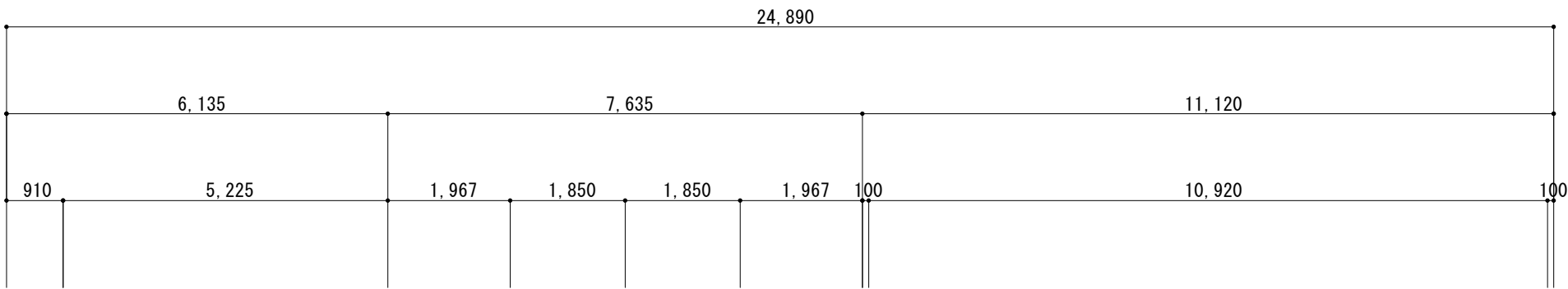
工 事 概 要			
工 事 場 所	港北児童センター （ 秋田市土崎港北四丁目6番1号 ）		
構 造 ・ 規 模	木造（ホール・事務室棟）一部鉄骨造（遊戯室棟）平家建		
工 事 内 容	・外壁改修工事 既存の外壁（セメント系サイディングt=15）を撤去し、窯業系サイディングt=16を新設する。		
	・屋根改修工事 木造部屋根：既存銅板屋根撤去後、葺替え。 鉄骨造部屋根：既存銅板屋根の上に、カバー工法でガルバリウム鋼板新設。		
外部共通仮設	●-----●	・ A 型バリケード（「立入禁止」表示付き）	20m 程度
	-----	・ 仮囲い（鉄板） H=2m	30m 程度
	●	・ 交通誘導員（資材等搬入時）	3日 程度

特 記 事 項
1. 児童センターは通常通り運営するため、利用者の安全に十分配慮すること。 平日は13時30分～18時30分、休校日・土曜日は8時30分～18時30分まで。
2. 資材等の搬出入は児童の登下校時および昼休み等の長休みを避けて行うこと。
3. 現場事務所、工事関係車両の駐車位置等については、原則右図斜線部内（港北小から貸与）とするが、 監督員との協議の上決定すること。
4. 発生材は可能な限り中間処分場へ搬出し、リサイクルに努めること。
5. 工事に際し支障となる樹木は、監督員と協議の上、枝払いをすること。
6. 港北児童センターおよび港北小学校の敷地内は全面禁煙とする。

秋 田 市 建 設 部 建 築 課	件 名		港北児童センター屋根および外壁改修工事						種 別	付近見取図・配置図兼仮設計計画図			特 記	5 枚ノ内 区分	図面番号 2 A
	課 長		副参事		副参事		設 計		縮 尺	1/NON・1/200					
									設計年月日	R2.6		年 度			



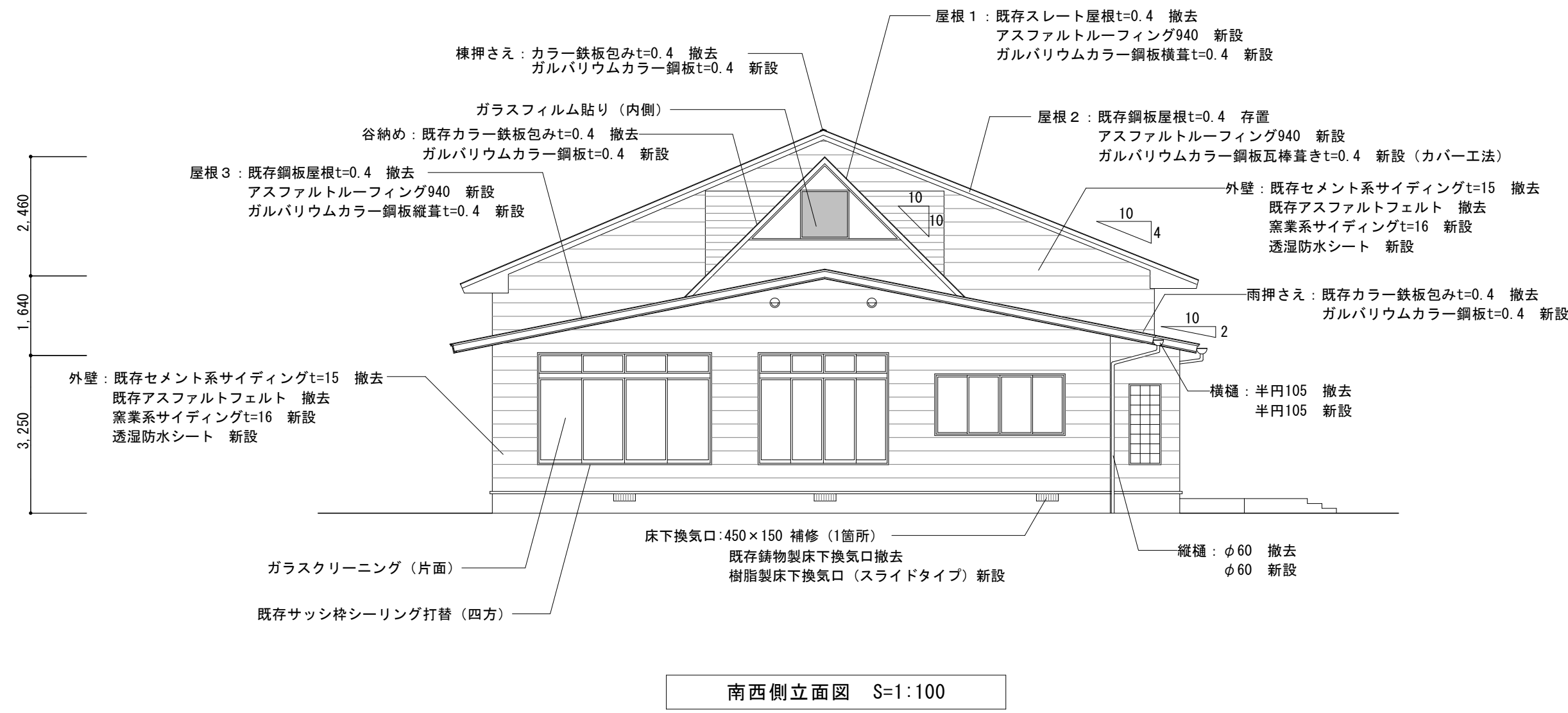
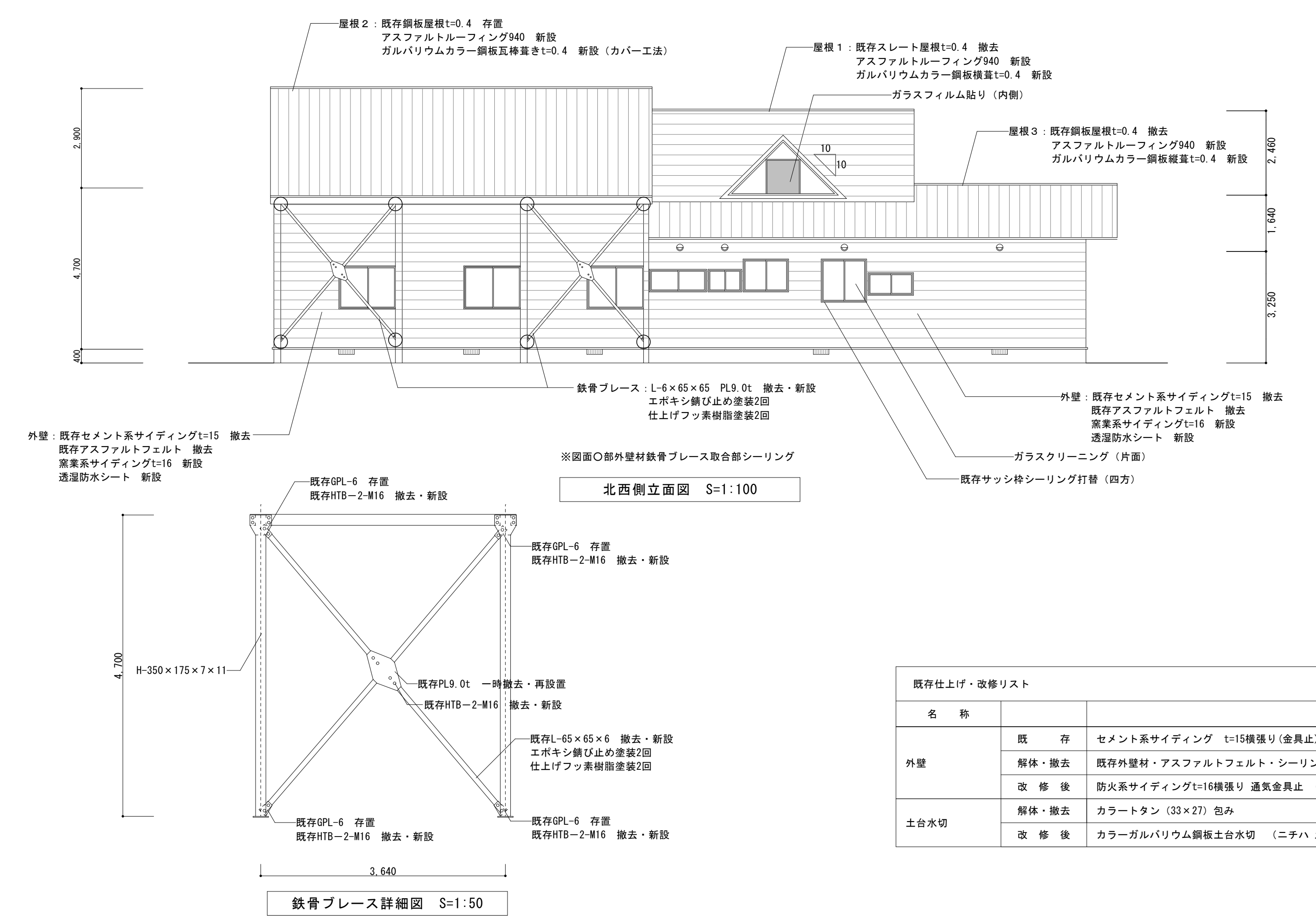
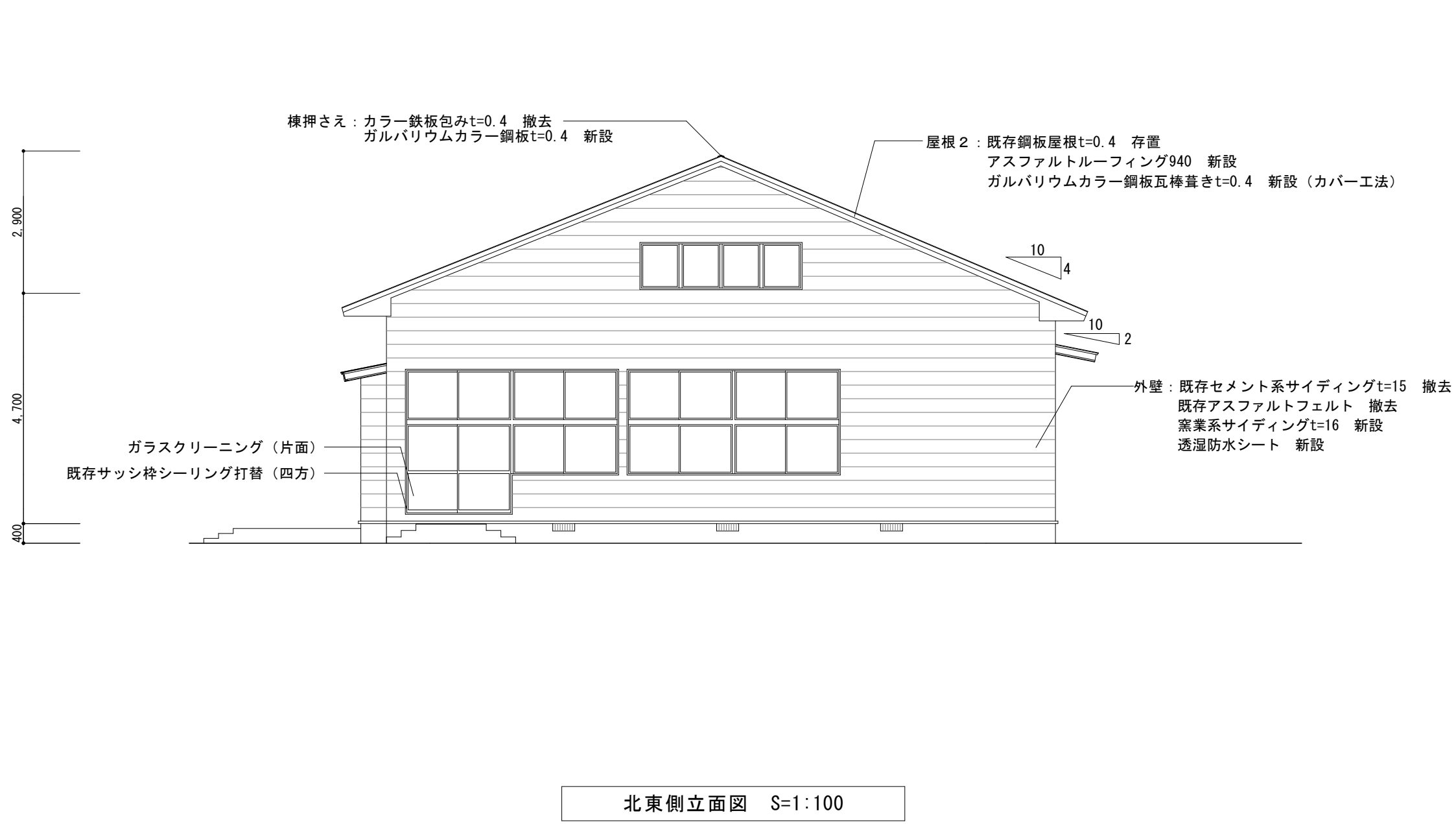
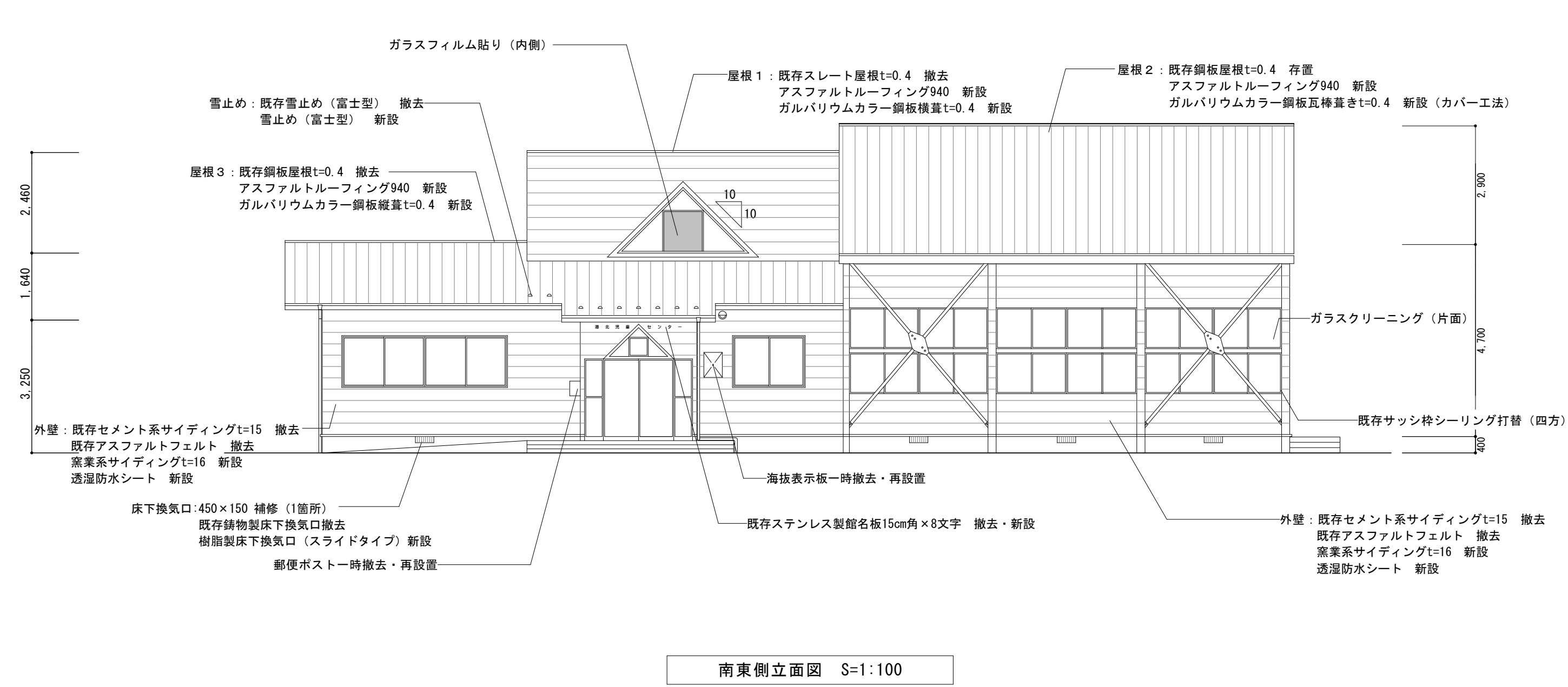
屋根伏図 S=1:100



軒天井伏図 S=1:100

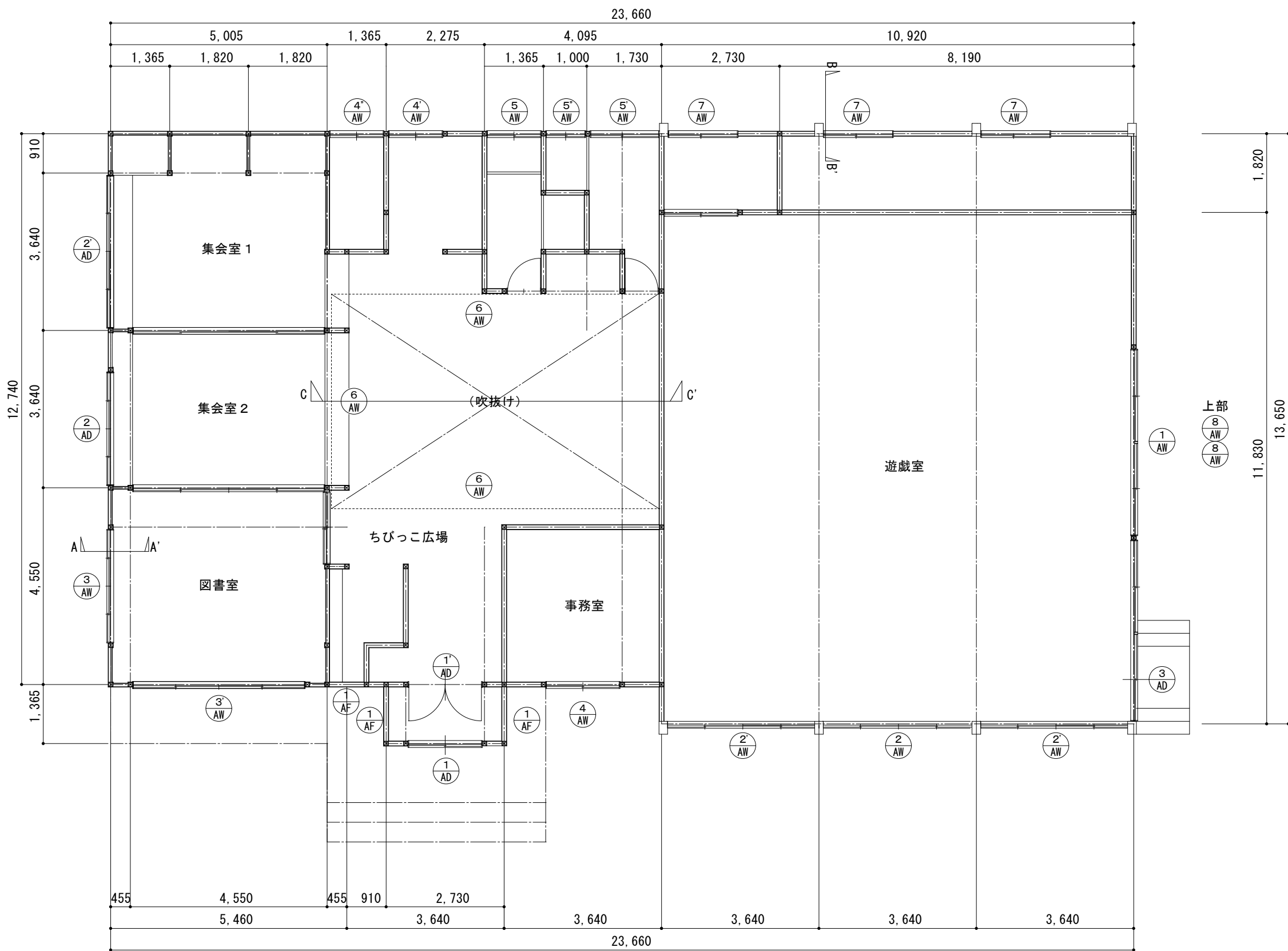
既存仕上げ・改修リスト			
名 称	改 修 概 要		参 考 数 量
屋根 1	既 存	グラスウール保温材t=25、コンパネt=12、 カラーベストコロニアル	56.2 m ²
	改 修 後	既存スレート屋根材撤去後、アスファルトルーフィング940、ガルバリウム鋼板横葺きt=0.4	
屋根 2	既 存	グラスウール保温材t=25、カラー鉄板瓦葺葺t=0.4	181 m ²
	改 修 後	既存カラー鉄板瓦葺葺t=0.4存置のうえ、カバー工法ガルバリウム鋼板瓦葺葺き t=0.4	
屋根 3	既 存	コンパネt=12、カラー鉄板立平葺き	165 m ²
	改 修 後	既存カラー鉄板立平葺き撤去後、アスファルトルーフィング940、ガルバリウム鋼板立平葺きt=0.4	
軒樋	撤 去	塩ビ製 半円105 金具共	10.2 m
	改 修 後	塩ビ製 半円105 金具共	
縦樋	撤 去	塩ビ製 φ60 金具共	7.4 m
	改 修 後	塩ビ製 φ60 金具共	
破風・唐草・鼻隠	撤 去	カラー鉄板包みt=0.4	112 m
	改 修 後	ガルバリウムカラー鋼板t=0.4	

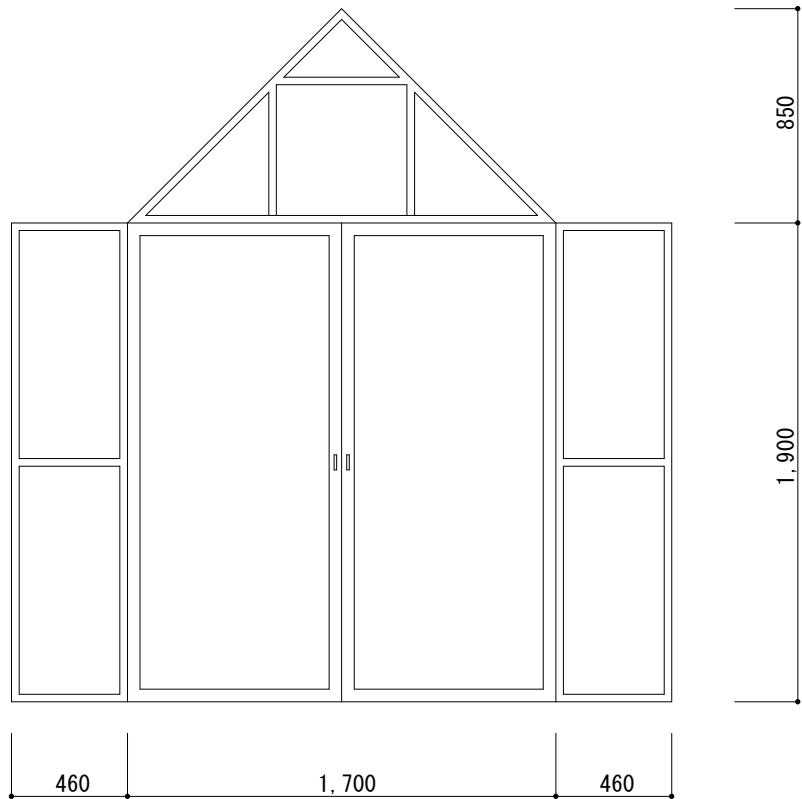
既存仕上げ・改修リスト			
名 称	改 修 概 要		参 考 数 量
軒天	既 存	石綿セメント平板t=5.0 、目透しAEP	49.6 m ²
	下 地 調 整	RB種	
	改 修 後	ケイ酸カルシウム板 t=6.0、EP塗装	
軒天見切	既 存	シーリング納まり	65.5 m
	改 修 後	入隅見切り材 塩ビ製 コ型	

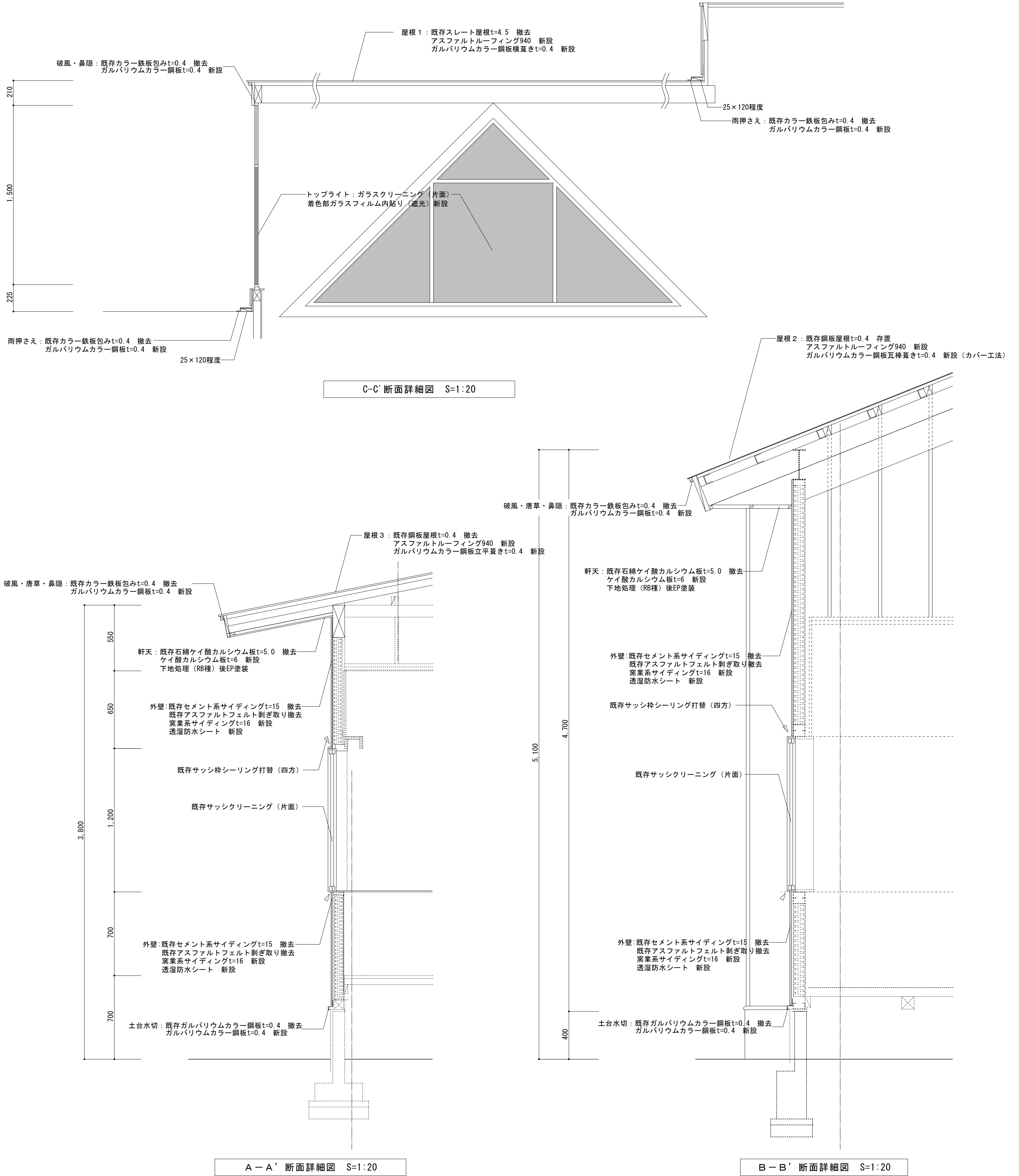


既存仕上げ・改修リスト				
名 称		改 修 概 要	参 考 数 量	
外壁	既 存	セメント系サイディング t=15横張り(金具止)、アスファルトフェルト17kg	238	㎡
	解体・撤去	既存外壁材・アスファルトフェルト・シーリング共		
	改 修 後	防火系サイディングt=16横張り 通気金具止 (モエンエクセラードディスタシェイド16同等品)、透湿防水シート下張り		
土台水切	解体・撤去	カラートタン (33×27) 包み	82.1	㎡
	改 修 後	カラーガルバリウム鋼板土台水切 (ニチハ 土台通気水切50同等品)		

秋 田 市 建 設 部 建 築 課	件 名		港北児童センター屋根および外壁改修工事						種 別	立面図			特 記	5	図 面 番 号	4
	課 長		副参事		副参事		設 計		縮 尺	1/100、1/50						
									設計年月日	R2.6		年 度		R2		
									枚ノ内					区分		A



既存建具リスト				特記事項
建 具 符 号	巾 (W)	高 さ (H)	数 量	
A F - 1	600	1,600	3	・ ※印のアルミ競縁（樹脂塗装品）はフッ素樹脂塗装をすること。 ・ 全窓片面のガラスクリーニングをすること。
AW - 1	4,315	2,100	1	
AW - 2	3,285	2,100	1	A D - 1' ※（アルミ玄関両開き戸）
AW - 2'	3,197	2,100	2	
AW - 3	2,625	1,210	1	
AW - 3'	3,535	1,210	1	
AW - 4	1,715	1,210	1	
AW - 4'	1,260	1,210	1	
AW - 4''	1,260	600	1	
AW - 5	1,260	900	1	
AW - 5'	1,260	600	1	
AW - 5''	800	600	1	
AW - 6	3,000	1,500	3	
AW - 7	1,700	1,200	3	
AW - 8	1,600	900	2	
A D - 1	2,620	2,750	1	
A D - 1'	2,620	2,750	1	
A D - 2	2,625	2,250	1	
A D - 2'	3,535	2,250	1	
A D - 3	4,292	2,900	1	



工事概要

	本工事は港北児童センター屋根および外壁改修に伴う機械設備工事である。
1	給排水設備 水栓柱の撤去再設置および通気金物を撤去更新する。
2	空調調和設備 ヒートポンプ式空調機の室外機の撤去再設置および配管化粧カバーを撤去更新する。
3	暖房設備 FF温風暖房機の給排水筈、保護ガードを撤去更新する。
4	換気設備 丸型フードを撤去更新する。
5	都市ガス設備 一部配管の撤去更新およびガスメーターを撤去再設置する。

凡例

名称	記号	材質
給水管	—— R ——	水道用硬質ポリ塩化ビニル管
冷媒管	—— D ——	断熱材被覆銅管
ドレン管	—— G ——	硬質ポリ塩化ビニル管
ガス管	—— R ——	塩化ビニル被覆銅管

記号	ガス管		液 管	
	管径	保温厚	管径	保温厚
R	φ 9.52	20mm	φ 6.35	8mm

空調設備機器表

記号	機器名称	数量	仕様	備考
EHP-1	ヒートポンプ式空調機 (室内機)	1	冷媒種: R32、高置架台 冷房能力: 2.8kW、暖房能力: 3.6kW	外部 撤去再設置
EHP-1-1	ヒートポンプ式空調機 (室内機)	1	壁掛形、冷媒種: R32 冷房能力: 2.8kW、暖房能力: 3.6kW	参考: CS-F2830-W 図書室 存置
EHP-2	ヒートポンプ式空調機 (室外機)	1	冷媒種: R32、高置架台 冷房能力: 5.6kW、暖房能力: 6.7kW	外部 撤去再設置
EHP-2-1	ヒートポンプ式空調機 (室内機)	1	壁掛形、冷媒種: R32 冷房能力: 5.6kW、暖房能力: 6.7kW	参考: MSZ-GV5619S-W 集会室 1 存置

※配管化粧カバー(SD-100)は撤去更新とすること。

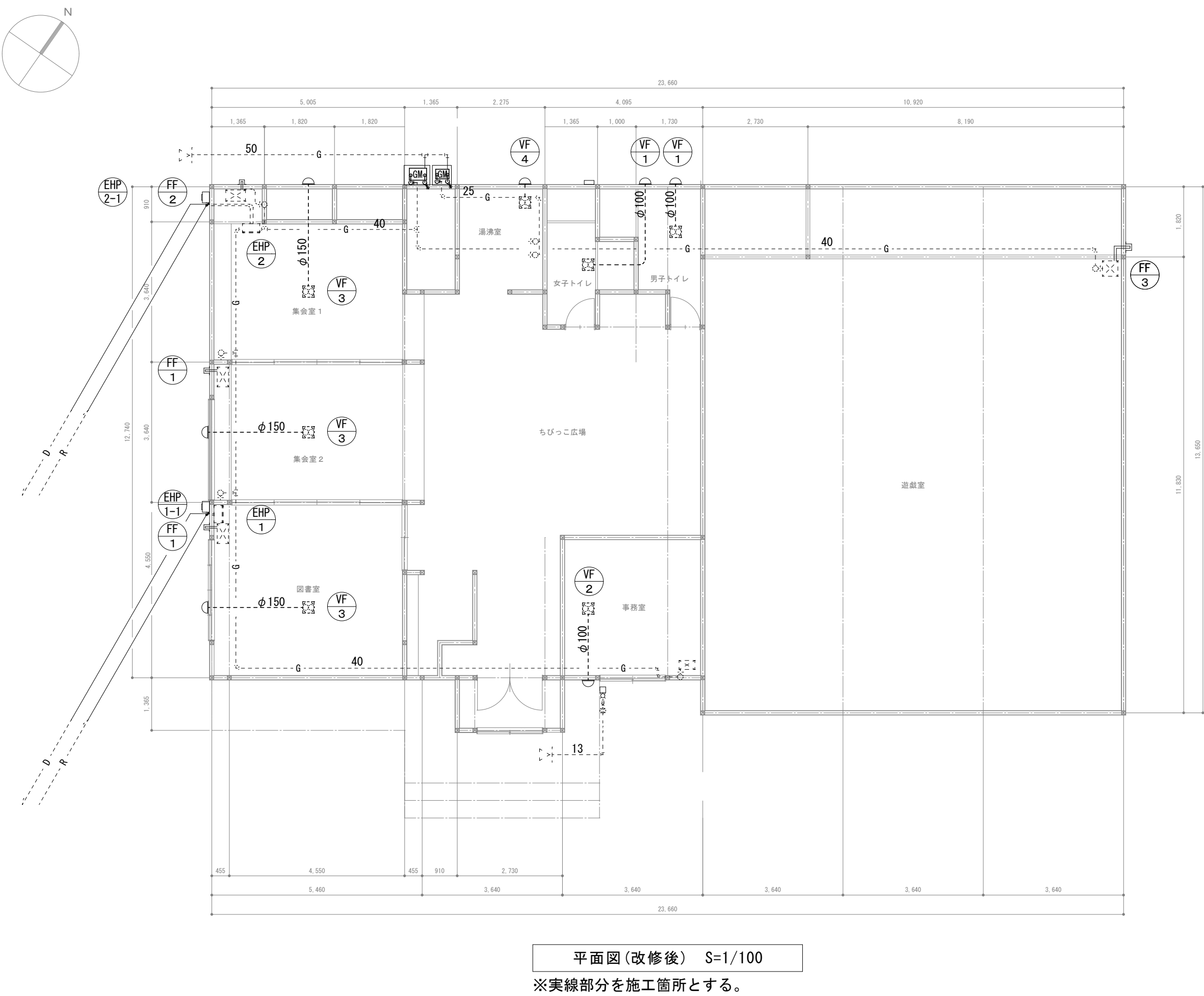
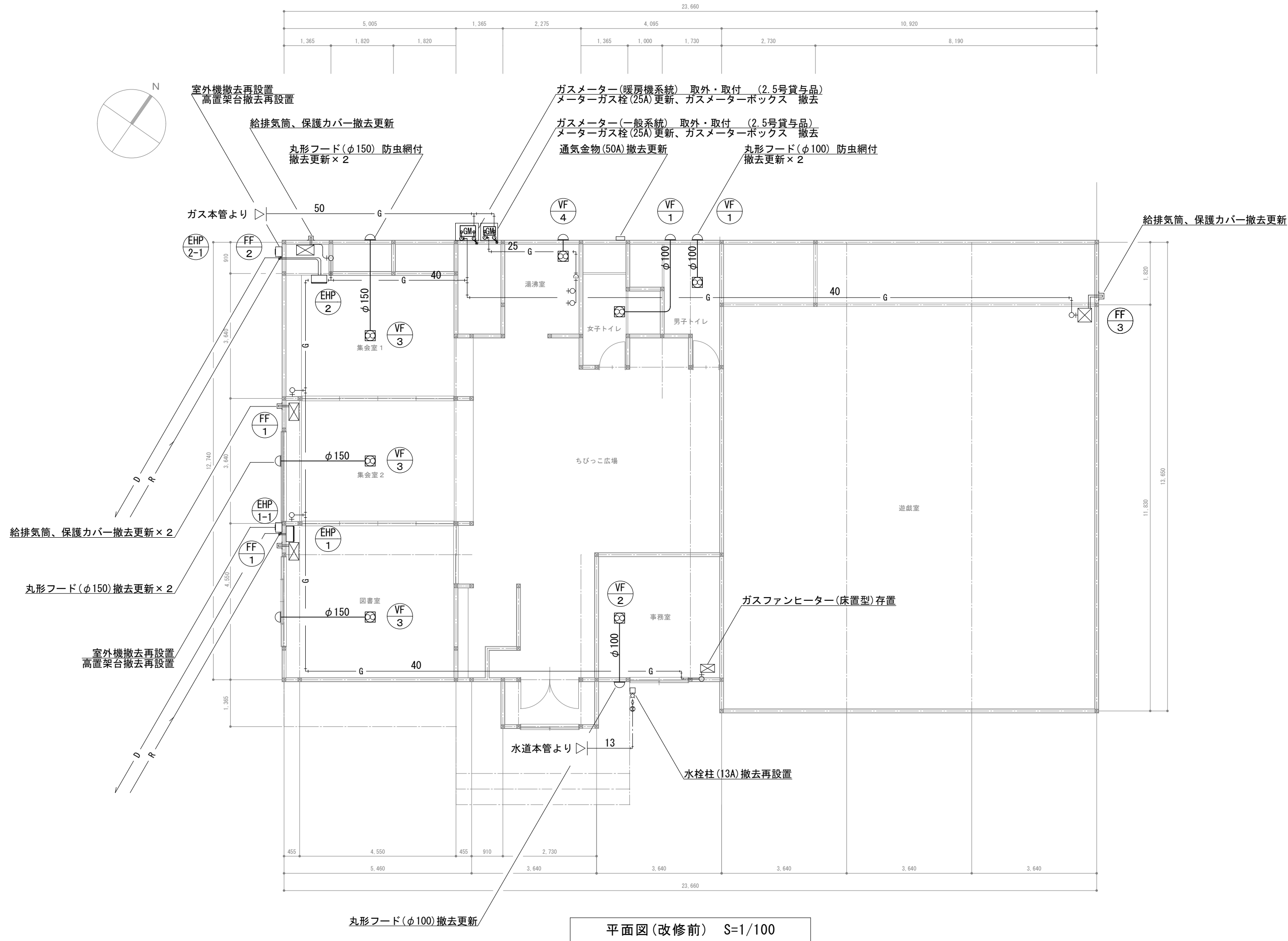
暖房設備機器表

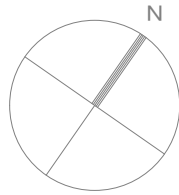
記号	機器名称	数量	仕様	備考		
FF-1	FF式温風暖房機 (機形)	2	暖房能力：5.28kW	参考：RHF-556F	集会室 2 図書室	給排気筒撤去更新 保線工 1 撤去更新
FF-2	FF式温風暖房機 (機形)	1	暖房能力：5.28kW	参考：RHF-559FT	集会室 1	給排気筒撤去更新 保線工 1 撤去更新
FF-3	FF式温風暖房機 (立形)	1	暖房能力：9.3kW	参考：RHF-1002F	遊戯室	給排気筒撤去更新 保線工 1 撤去更新

換氣設備機器表

記号	機器名称	数量	仕様	備考	
VF-1	天井扇 (天井埋込形)	2	φ100, 風量125m3/h	存置 参考: VD-13ZS09	男子トイレ 女子トイレ
VF-2	天井扇 (天井埋込形)	1	φ100, 風量150m3/h	存置	事務室
VF-3	天井扇 (天井埋込形)	3	φ150, 風量350m3/h	存置	集合室 1、2 図書室
VF-4	天井扇 (天井埋込形)	1	φ150, 風量456m3/h	存置 参考: VD-20ZS	湯沸室
	丸型フード	4	φ150, SUS製, 防虫網付, 指定色塗装	撤去更新 参考: AT-150WWS4	外部
	丸型フード	3	φ100, SUS製, 防虫網付, 指定色塗装	撤去更新 参考: AT-100WWS4	外部
	通気食物	1	50A, SUS製, 防虫網付, 指定色塗装	撤去更新	外部

※ダクトは再利用とする。

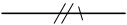
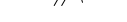




本工事は、港北児童センター屋根および外壁改修に伴い、電気設備の撤去、新替、取外し再取付等を行う工事である。

- ・照明器具A、Bを撤去・新替すること、これに伴い、接地線を新設すること。
 - ・室外機取外し、再設置に伴い、配線を離線、再接続すること。
- 工事中は、配線を天井裏まで引抜き、改修後は配管化牯カバー（機械設備工事）に通線すること。

照明器具A	照明器具B
 昼白色 LEDフラケット 本体：アルミダイキャスト カバー：アクリル製 防雨型 参考型番：LGW85230Y CE1	 昼白色 LED防犯灯(自動点滅機能付き) 本体：アルミダイキャスト カバー：アクリル製 防まつ型 参考型番：NNY20498 LE1

記 号	名 称 ・ 仕 様	備 考	
	電灯分電盤	存置	
	照明器具A ブラケット	撤去・新替 照明器具参考表参照	
	照明器具B ブラケット 自動点滅機能付き	撤去・新替 照明器具参考表参照	
	防水スイッチ 1P15A×1 B共	撤去・新替	
	照明器具 ダウンライト	取外し・再設置	
	防犯カメラ(ダミー)	取外し・再設置	
	露出スイッチ 1P15A×1	撤去	
	埋込コンセント 2P15A×2	存置	
	既設照明器具 Hf40W×2	存置	
	既設照明器具 FL20W×4	存置	
	室外機(機械設備工事)	取外し・再設置	
	室内機(機械設備工事)	存置	
配 線 例	特記無き配線は以下のとおり。壁内は電線管で保護すること。		
記 号	線 種	保 護 管	備 考
	EM-IE1.6 (接地線)	既設PF管	新設
	EM-EEF1.6-3C(1線接地)	PF22	新設
	VVF1.6-2C		既設存置
	VVF1.6-3C		一部引抜き再設置

件 名		港北児童センター屋根および外壁改修工事						種 別	電気設備平面図			特 記	1	図 面 番 号	1
課 長		副参事		主 査		設 計		縮 尺	S=1/50				枚ノ内		
								設計年月日	R2.06		年 度		R2	区分	E